

既存システムのデータベース統合とローコード Web開発による短期実装と生産性向上

部門システムのDB統合と
Web開発による生産性向上



事業内容

背景

各部門で開発されたAccess中心のシステムは、部門内で最適化されていたが、部門間のやりとりは紙やメールで非効率であった。また全社共有を想定したWebアプリの開発は技術的に難しかった。

DBの統合

SQL Server の統合DBを立ち上げ、工場管理部門のシステムにて、部門DBを統合DBへ移行ツール等で短期移植し、統合DBから得られる他部門情報の入力を無くし、部門間のやりとりを削減した。

Web開発

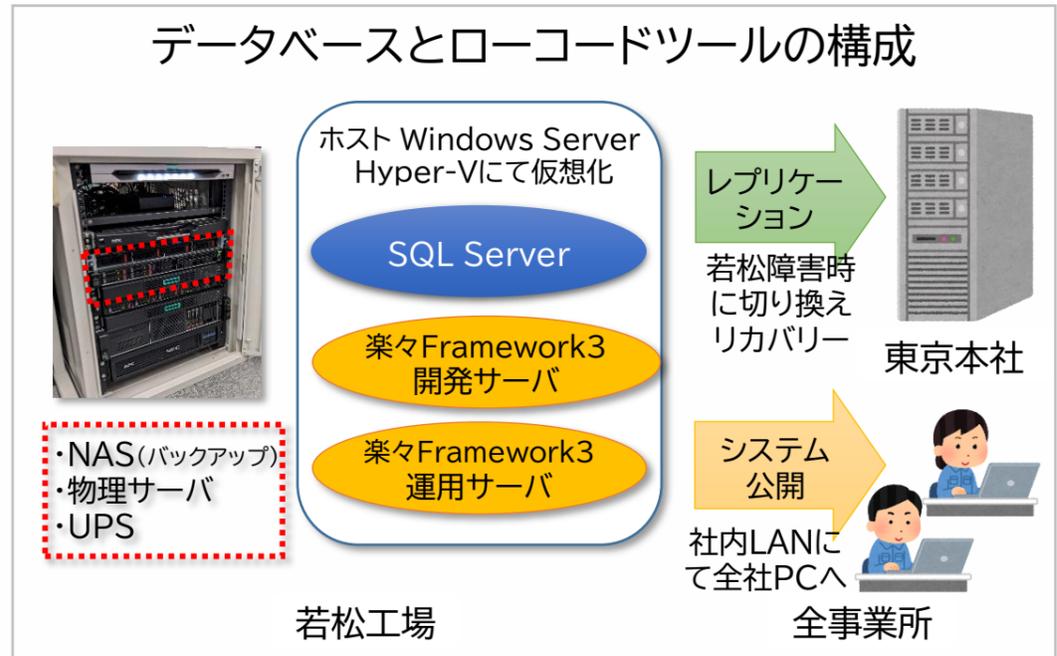
ローコードツールの楽々Framework3を導入して統合運用システムをWeb開発し、統合DBの情報を全社PCにて閲覧可能とし、タイムリーに製作工程を把握できるようにした。

今後の展開

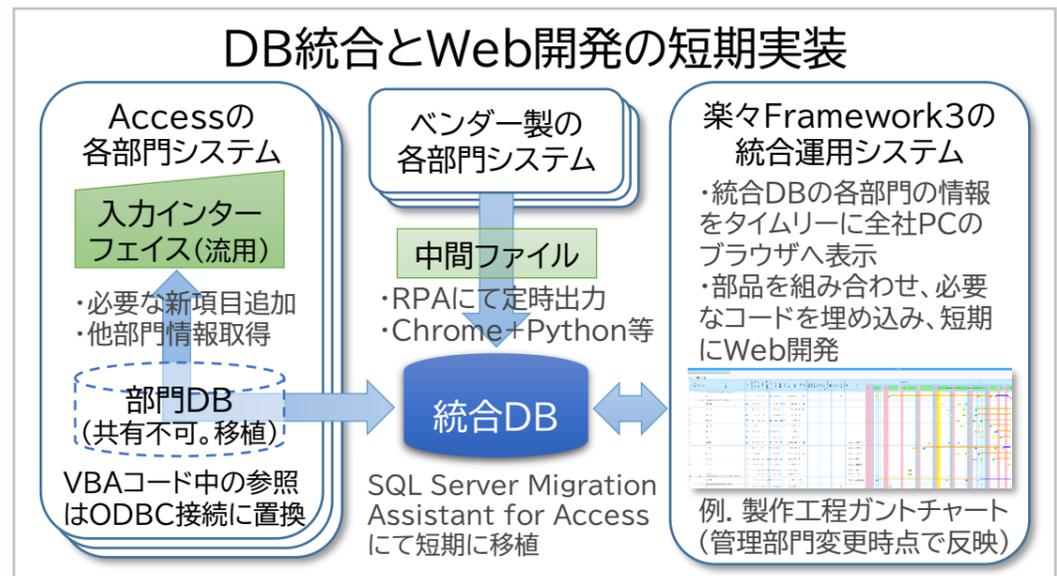
DBを統合する部門システムの範囲を広げ、更に部門間のやりとりを無くし、WebアプリやBIツールにて状況の見える化を進め、生産性を高める。

並行して工場の設備の稼働状況や工程の実績等をIoT技術にて集約し、状況を把握すると共に、最適な製作工程計画の自動化を図る。

データベースとローコードツールの構成



DB統合とWeb開発の短期実装



将来の目指す姿

